

# みやまえナビ No. 8



和歌山市立宮前小学校学校だより

平成28年11月30日

(2016)

校長 坂本 雅城

ホームページアドレス [www6.wakayama-wky.ed.jp/miyamae/](http://www6.wakayama-wky.ed.jp/miyamae/)

## どの子も必ず伸びる

街路樹のイチョウの紅葉もピークを過ぎ、落ち葉が歩道に敷き詰められています。11月24日には、東京でも初雪の便りが聞かれました。これから寒さが一段と厳しくなってきます。

11月の学校開放月間では、参観日以外での子どもたちの様子を見ていただきましたでしょうか？日曜参観の後の講演会では、今年で3回目になる、元京都市立淳風小学校の中西 実 氏に、「どの子も必ず伸びる」という演題で、話していただきました。38年間の豊富な教職経験に裏付けられた講演内容でした。前半は、5・6年生の児童も一緒に聞きました。その内容について少しお知らせします。

『心うらはら♪』《歌》 素直になりたいのに、ごめんなさいが言えない、素直になれない。親子衝突が起こってもいいです。我が子が悪態をついて来たとき、本当は、お父さんお母さんが大好きなのです。「うるせーんじゃよ」「だまれ」「くそばばあ」と言ってきても、今は良いのです。反抗期ではなく、成長期真っ最中なのです。二十歳過ぎてそんなこと言っているようでは困りますが、思春期はあります。思春期と言えるのは高校生ぐらいまでです。

失敗を恐れている人は成長しません。私は、小学校、中学校、高校といじめにあっていました。よく死ななかつたなと思います。人前でしゃべれなかつたし、小学校4年生まで、学校でトイレに行けず、失敗をすることも多かつた。周りの目が怖かつたのです。中学校では、人前で恥ずかしい目にもあわされました。しかし18歳過ぎてからしゃべれるようになりました。今は楽しくてしょうがありません。『芽吹く季節♪』《歌》どんな辛いことがあっても諦めないこと、いつまでもこのままではないと言い聞かせて、前向きに進んでほしいです。

いろいろと子育ての相談にのっています。子育ての半分はお父さんにあり、半分はお母さんです。しかし世の中は、そうは見えていないところがあります。子育てで泣かされているのは、圧倒的にお母さんです。それというのも、お母さんが一人で抱えてしまっているケースが多いのです。

両親が話を聞きに来ているところは良いのです。ここへ来ているだけで子育ての思いが通じているということです。子育ては、家庭が1/3、学校が1/3、地域が1/3、だから夫婦は1/6ずつ。母親が、子どもがこうなったのは私のせいだと思ったら、イライラしてくる。私が悪いと思うのは間違い、半分は夫にも責任があります。

優しいけれど、怒ったら怖い こんな親がいいです。厳しさのない親なら子どもはわがままになるだけ。しかし、「ただいま」と帰ってきただけで空気が変わる、怒るとすぐにたたく。これはダメ。「クソババア」「早く帰れ」「買ってくれへん、最悪や」、と言われ、だったら買ってあげると、折れてしまう。これも親が子どものペースにはまり馬鹿にされてしまいます。

自分の可能性を信じ、考え方を変える。子どもは変わるのです。どうせダメだと決めつけてしまうと、そのあとの道は消える。かけがえのない命、自分が生まれてきた意味、「こんなの無理」こう考えると、自分で道を消してしまうことになります。夢見る限り、明日への道は続く。『Do my best!♪』夢をもって、少しずつ。

自殺がなぜ増えるか、簡単に言えばお葬式に子どもを連れて行かないからです。死への恐怖感がないから、自殺してもまた戻れると思って簡単に死んでしまうんです。その怖さを知らないのです。ゲームの様に、容易にリセットできているからです。

ある学生時代どうしようもなかつた青年が、人に頼まれ、寝たきりのおじいちゃんを介護しました。誰が見てもこの人、生きていく意味がない、周りの人がみな迷惑しているように思える。しかし、この青年がおむつ替えをした時、うれしそうな表情になりました。このとき青年は、「一人だけ人の役に立つ事ができた」何の反応もなく、寝返りするだけしかできなくなっていますが、僕にとっては僕の人生を変えてくれた命の恩人です。僕には一番の宝物です。『君が僕の元気♪』《歌》誰だってへまをします。失敗もします。しょうがないなと思う時もあります。しかし、絶対誰かがみなさんの元気の源になってくれます。みなさんも誰かの元気の源になれます。良いことも、悪いこともみんな受け入れられる世の中になってほしいと思います。

『君とぼくの中に♪』人間というのは、人と人との間と書きます。人は人のままほっとかかれてしまうと、人間にならず孤立し、非行に走ります。クラスの中で、問題のある子もこの子が問題を起こしているにはわけがある。そこへほっとかれれば人のまま。人のままほつたらかしのしないで、そこに親、兄弟、友達、教師が関わり、「人間」にすることで、死にたいという気持ちを食い止めることができるのです。

以上、会場での様子は、すべては掲載できていませんが、歌と軽快なトークで、笑いあり、涙ありのアツと言う間の90分間でした。子育てのうえで大事なことを伝えてくださっていました。嬉しいことに、年々参加者が増えています。今年は、お父さんの参加者が増えてきたのでとてもうれしいと講師先生もおっしゃっていました。



# 学校開放月間の1コマ



オペラ鑑賞  
楽しかったな～



緑育(5年)  
高野山で間伐体験  
もしたよ



おもちゃランド  
2年生が1年生を招待  
しました



ありがとう集会  
お世話になっている見  
守り隊の方々に、感謝の  
気持ちを伝えました



- 1日(木) 見守り強化の日  
スクールカウンセラー
- 4日(日) 市P合唱隊
- 6日(火) 県学習到達度調査(4~6年)
- 7日(水) 委員会  
フォローアップ教室
- 8日(木) 移動図書館
- 13日(火) 人形劇
- 14日(水) クラブ  
フォローアップ教室
- 15日(木) 見守り強化の日  
スクールカウンセラー
- 17日(土) 親子料理教室
- 21日(水) フォローアップ教室
- 22日(木) 終業式 11:50下校**
- 26日(月) フォローアップ教室
- 1月6日(金) 三学期始業式**

## 冬の体操服について

- 基本的に体操服のハーフパンツ。  
タイツは禁止 → 長い靴下は良い
- 基本的に上は肌着を脱いで体操服1枚(女子の下着は着用可)。
- 寒い場合は、体操服の上から運動に適した上着を着用しても良い。  
前が閉じるもの。なるべくフードのないもの(トレーナー等)が望ましい。  
ダウン等、厚手のジャンパー類は運動には適しません。
- 体育の時間に手袋の着用は禁止。  
健康面・安全面を考慮して、以上のように考えています。  
ご協力よろしく申し上げます。

